令和7年第4回定例会

一 般 質 問 通 告 書

目 次

						^	ページ
1	土	橋		学	議	員······	1
2	今	井	浩	_	議	員	1
3	早	出	すみ	,子	議	員	2
4	宇	野	香	$\vec{=}$	議	員	3
5	花	岡	健-	一郎	議	員······	3
6	渡	辺	太	郎	議	員	4
7	笠	原	征三	三郎	議	員······	4
8	上	田	澄	子	議	員	5
9	秋	山	良	治	議	員	6
1 0	中	島	秀	明	議	員······	6
1 1	藤	森		弘	議	員······	7
1 2	小	松		壮	議	員······	8
1 3	丸	山	善	行	議	員······	8
1 4	酒	井	和	彦	議	<u>員</u> ······	9
1 5	ш	*+	7, l	ぎり	禁	昌	Ω

§ 1 土橋 学 議員

1 小学生の課題について (市長、教育長、部長、参事)

新1年生が小学校へ入学する前に、近所に住む在校生を連絡児童として学校に連絡することになっており、近くに知り合いのいないご家庭の場合は、学校が連絡児童を指定する場合があると伺っています。新1年生やご家庭にとっては、見知らぬ家庭との関係に負担が生じる可能性もあると思いますが、この点について市のお考えを伺います。

- 2 学童クラブにおける昼食提供について (市長、教育長、部長、参事) 今年の学校の夏休みに学童クラブでの昼食提供を試験的に実施されましたが、実施に至った経緯をお伺いします。
- 3 ひとり親家庭の子育て支援について (市長、部長)
- (1) 現行施策の実績と課題

ひとり親家庭に対する各種支援施策が行われていますが、その中の児童扶養手当について、過去3年間の受給資格世帯の登録状況についてお伺いします。

(2) 障がい児を育てるひとり親への支援

障がいのある子どもを育てるひとり親は、二重の負担を抱えており、さらなる支援が必要と考えます。市としてどのように認識しているのか、お伺いします。

4 岡谷市民病院における小児科待合環境の改善について

(市長、病院事業管理者、事務部長)

絵本整備の現状と課題

①絵本の老朽化と衛生面

市民病院小児科の待合室に置かれた絵本が古く、表紙が破れたり汚れたりしているものが見受けられます。修理は行われているものの、定期的な更新体制がないことが課題です。 今後の対応についてお伺いしします。

②整備の仕組みづくり

図書館との連携や地域寄贈などを活用し、周期的な入替や新規整備を制度化する仕組みづくりが必要ではないかと考えます。それについての見解をお伺いします。

§ 2 今井 浩一 議員

- 1 多様な働き方について (市長、副市長、部長)
- (1) 魅力ある働き方、職場づくり、人づくり

国が推進する「地方創生 2.0」では「若者や女性にも選ばれるような地方となるための魅力ある働き方・職場づくり、人づくりを進める」としています。特に「女性の起業を通じた新たな職場の創出」という項目もあります。そこで「創業のまち岡谷実現事業補助金」は、これまでに何件の実績があるのかお聞きします。また、そのうち女性は何件あるのかお伺いします。

(2) 市内企業のDXの導入や新たな働き方への対応

DXによる働き方の改革も新たな可能性を生み出すものだと期待されておりますが、市

の補助制度を活用した市内企業のDX導入の状況についてお聞きします。

- 2 文化施設における合理的配慮の提供について (市長、副市長、部長)
- (1) 耳の聞こえない方への合理的配慮の提供

イルフ童画館で令和5年度に開催された『かがくいひろしの世界展』に、耳の聞こえない方のグループが訪れたと伺っています。その鑑賞機会では、事前に相談や打合わせがあったのか、また、学芸員の方にとって気付きや学びなどがあったのかお伺いします。

(2) 目の見えない方への合理的配慮の提供

長野県立美術館で、目の見えない方が目の見える方と一緒にアートを鑑賞するという 事業が行われています。そうした取り組みについてどのように考えているのか、また、 目の見えない方からイルフ童画館で展示を見たいという申し出があった場合に、どのよ うに受け入れるのかお伺いします。

(3) 車いすの方への合理的配慮の提供

車いすを利用される方にとって、展示物や解説パネルが高すぎる、上から覗くガラスケースでの展示が見にくい、などの場合、館専用の端末などを使用できる美術館があります。イルフ童画館ではどのような配慮ができるかお伺いします。

(4)情報が届きにくい方への広報の状況

障がい者施設はもちろん、放課後デイサービス、高齢者施設など情報が届きにくい方た ちへの広報について、イルフ童画館ではどのように実施されているのかお伺いします。

§ 3 早出 すみ子 議員

- 1 生理の貧困について (市長、教育長、部長、参事)
- (1) これまでの取り組みと評価

令和3年コロナ禍で表面化した生理用品が購入できない女性と子どもたちの問題であ り、女性が衛生的に生きられる環境の確保という基本的人権の問題でもあります。

令和5年にも一般質問でお聞きしております。これまでの取り組みをどのように評価しているか、お聞きいたします。

(2) 市内小中学校における生理用品の配置

市内小中学校の個室トイレに生理用品を置いてほしいとの要望がありますが、市のお考えをお聞きいたします。

- 2 物価高騰対策について (市長、部長)
- (1) 製造業への支援

長期の物価高騰や賃上げ、米国トランプ政権の関税措置による企業への影響は大きいと 思います。市内製造業の現状をお聞きいたします。

(2) 子ども食堂への支援

子ども食堂は子育て世帯にとって生活支援や地域の交流、食育など大切な役割を果たしています。物価高騰が活動にどのような影響を及ぼしているか、お聞きいたします。

§ 4 宇野 香二 議員

- 1 空家対策のさらなる取り組みについて (市長、副市長、部長、技監)
- (1) 空家の現状と対応

現在の空家の総数と、老朽度によって3段階に区分しているA判定、B判定、C判定のそれぞれの数を伺います。さらに、所有者不明や連絡がつかないところがあれば伺います。

(2) 空家の対策と利活用

空家対策の推進に関する特別措置法の一部改正法が令和5年12月に施行し、岡谷市 空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例が令和6年9月に施行したこと により、岡谷市の空家対策がどのように変わったか伺います。

- 2 市内企業の活性化について (市長、副市長、部長)
- (1) 岡谷市工業活性化計画の推進状況

岡谷市工業活性化計画の令和6年度事業報告資料が発表されていますが、推進状況の特徴的な点について伺います。

(2) 市内企業の人材確保の状況

昨年度及び今年度現在の、岡谷市内のおもな企業における人材確保の状況について伺います。さらに、現在の状況の要因や課題についても伺います。

- 3 高齢者福祉のさらなる充実について (市長、副市長、部長)
- (1) 帯状疱疹定期予防接種

帯状疱疹ワクチンは令和7年4月1日より定期接種となりましたが、現在の接種状況を 伺います。また、任意接種から定期接種に変わったことにより、市民への周知がどのよう に変わったかについても伺います。

(2) 加齢性難聴に対する補聴器購入助成事業

今年度から始まった補聴器購入助成事業について、現在までの利用状況、およびこの助成事業を実施する目的について伺います。

- § 5 花岡 健一郎 議員
- 1 岡谷市地域福祉推進について (市長、部長)
- (1) 地域福祉の現状

少子高齢化が進展する中で、地域福祉で求められている事柄をお聞きします。

(2)課題

地域福祉の課題をお聞きします。

(3) 住民参加型社会の構築

岡谷市地域福祉計画における住民参加型社会の構築の状況をお聞きします。

2 岡谷市工業活性化計画について (市長、部長)

岡谷市工業活性化計画の概要

概要についてお聞きします。

§ 6 渡辺 太郎 議員

1 行政改革の推進について (市長、副市長、部長)

(1)職員の確保

岡谷市として計画的な人材確保はできているのかお聞きします。岡谷市における職員採用試験の応募者数と採用倍率の推移はどのようになっているのか。また、離職の状況など職員確保の現状についてお伺いします。

(2) 市役所庁舎の開庁時間

全国的な働き方改革の中で、庁舎開庁時間の短縮等の見直しを実施、または検討している自治体が広がっています。岡谷市における開庁時間の見直しについてお考えをお伺いします。

2 地域猫活動について (市長、部長)

飼い主のいない猫による生活環境被害の苦情が増える一方で、ボランティアによる地域 猫活動が広がっています。地域猫活動における県の取り組みや市の対応についてお伺いし ます。

- 3 保育行政の充実について (市長、部長)
- (1) こども誰でも通園制度

親の就労要件を問わず保育施設を利用できる「こども誰でも通園制度」が2026年度から全国の自治体で実施されます。「こども誰でも通園制度」の概要と岡谷市の対応についてお伺いします。

(2) 土曜保育

市では全公立保育園で土曜保育を実施していますが、平日と比較して、利用状況はどのようになっているか。利用児童数、利用率の推移など利用実態をお伺いします。

§ 7 笠原 征三郎 議員

1 国民健康保険について (市長、部長)

令和7年度の岡谷市国民健康保険事業特別会計の見通しをお聞きします。

- 2 物価高から市民生活を守る施策について (市長、部長)
 - 長引く物価高が市民生活に及ぼす影響をどう捉えているのか、その物価高から市民をど う守っていかれるのか現在の取り組みをお尋ねします。
- 3 市内小中学校給食費無償化に向けての状況について (市長)

令和8年度への市内小中学校給食無償化に向けて、現在どの様な取り組みがなされているのか現在の取り組みをお尋ねします。

§ 8 上田 澄子 議員

- 1 公共交通の利用改善について (市長、部長)
- (1)シルキーバスの利用改善

現行のシルキーバスについて利用しにくいという声があります。予約による運行の検討 状況についてお聞きします。

(2) 諏訪湖周のバス利用改善

スワンバスとシルキーバスは共通乗車券ですが、下諏訪町のあざみ号や諏訪市のかりんちゃんバスに乗る場合は、それぞれ別の乗車券または現金が必要となります。スワンバス、シルキーバス、かりんちゃんバス、あざみ号のすべてのバスで使用できる1日券、回数券等の乗車券を導入する可能性についてお聞きします。

(3) ふくし~の利用改善

ふくし~の予約については時間帯によって取りにくいという声があります。現状において予約が取れない状況があるのかお聞きします。

- 2 エアコン設置補助について (市長、教育長、部長、参事)
- (1) 岡谷市における熱中症の状況

岡谷市でも熱中症の危険が高まっていると思いますが、過去5年間の熱中症警戒アラートの発表状況と、岡谷市での熱中症による救急搬送について、令和6年度の件数と、そのうち70歳以上の件数をお聞きします。

(2) 生活保護世帯・高齢者世帯・低所得者世帯へのエアコン設置補助

近年異常な暑さが続いており、室内での熱中症のリスクが高まっていると言われています。エアコンがなく熱中症で死亡したというニュースが全国的には後を絶ちません。生活 保護世帯・高齢者世帯・低所得者世帯へのエアコン設置補助についてお聞きします。

(3) 高齢者世帯・低所得者世帯への電気代補助

電気代を気にしてエアコンをつけていなかったために熱中症になり、救急搬送されるというケースも増えています。高齢者世帯・低所得者世帯への電気代補助についてお聞きします。

(4) 災害時の避難所にもなる学校体育館における冷房設備の設置

災害時の避難者を守る観点からも避難所にもなる学校体育館に冷房設備の設置が必要です。市の状況についてお聞きします。

- 3 生活保護の現状について (市長、部長)
- (1) 生活保護申請の現状

生活保護の相談における保護に至らないケースはどのような理由が多いのかお聞きします。

(2) 生活保護費の減額受給者

今年6月27日、最高裁判所は国による2013年からの生活保護費の段階的な引き下げについて、「違法」と判断しました。岡谷市の当時の受給者の世帯数をお聞きします。

§ 9 秋山 良治 議員

1 ネオニコチノイド系農薬について (市長、副市長、部長)

ネオニコチノイド系農薬は1990年代から日本でも広く使われるようになりました。 特徴は浸透性が高く、植物全体に行き渡ることで害虫に強い効果を示す一方、残留性も高 く、土壌や水、さらには食物を通じて人体や環境に影響を与えるのではないかと懸念され ていますが、現在どのような状況となっているかお伺いします。

2 岡谷市こども計画について (市長、副市長、部長)

国は令和5年4月にこども家庭庁を設立し、その中で「こども基本法」「こども大綱」を策定、施行しました。

「岡谷市こども計画」は「こども大綱」の趣旨を踏まえ作成されていると推察しますが、 「こども大綱」の趣旨は計画にどのように反映されており、岡谷市独自の課題や市民の意 見・要望はどのように反映されているか、お伺いします。

3 市内における舗装修繕の状況について (市長、副市長、部長、技監) 市内の道路は市民の生活に直結する重要なインフラであり、特に高齢化が進む中では、 通院や買い物など日常生活における安全性を確保するうえでも欠かせないものです。 岡谷市においての市道の舗装修繕の状況についてお伺いします。

§ 10 中島 秀明 議員

- 1 湊湖畔公園の整備について (市長、副市長、部長、技監)
- (1) 湊湖畔公園 (レイクサイドオアシス) 整備事業の進捗状況

7月に運用を開始した諏訪湖スマートインターチェンジ出口付近の湊湖畔公園では、レイクサイドオアシス整備事業が県の事業として行なわれていますが、この整備事業の進捗 状況について、お聞きします。

(2) 湊湖畔公園における課題と今後の活用に関する市の考え

湊湖畔公園の整備事業における市の係わりと、今後の湊湖畔公園の活用に関する市の考えについて、お聞きします。

- 2 まちづくり会社「株式会社OPEN OKAYA」について (市長、副市長、部長)
- (1) まちづくり会社「株式会社OPEN OKAYA」の概要

岡谷商工会議所が主導するまちづくり会社「株式会社OPEN OKAYA」が8月5日に設立されたとの発表がありましたが、このまちづくり会社についての概要をお聞きします。

(2) まちづくり会社「株式会社OPEN OKAYA」との市の係わり

魅力的なまちづくりにおいては、行政とまちづくりを行う団体や会社等が密接に連携していくことが望ましいと考えますが、設立されたまちづくり会社との市の係わりについて、 お聞きします。

- 3 岡谷市の公の施設の指定管理者の選定について (市長、副市長、部長)
- (1) 指定管理者の選定の仕組みと日程

今回、新たに市立岡谷美術考古館を含め、市内の12の公の施設に関して、指定管理者の選定が進められていますが、岡谷市の公の施設の指定管理者の選定の仕組みと今後の日程について、お聞きします。

(2) 指定管理の業務仕様の決定プロセス

指定管理者の選定に際して、指定管理の業務内容が業務仕様書により定められていますが、岡谷市の公の施設の指定管理における業務仕様を決定するプロセスについて、お聞きします。

§ 11 藤森 弘 議員

- 1 「AI自治体」への挑戦について (市長、副市長、部長)
- (1) DX推進体制の強化

本市はソフトバンク株式会社から出向職員を受け入れ、DX推進室を立ち上げました。 これまでの取り組みと、今後考えられる課題について伺います。

(2) 行政サービスのAI活用

窓口業務や問い合わせ対応にAIチャットボットなどを導入する自治体も増えています。本市ではどの分野からAI導入を進める方針か。また住民にとって利便性を実感できるAI施策は何か伺います。

(3) 職員育成とAIリテラシー

AIを導入しても、それを活かせる人材がいなければ意味がありません。市職員のAI リテラシー向上に向けた研修体制や人材確保について伺います。

(4) 地域課題解決へのAI活用

人口減少、高齢化など地域の課題解決にAIをどう活用していくのか。具体的活用の指針や方向性を伺います。

- 2 生活困窮者自立支援について (市長、副市長、部長)
- (1) 相談支援体制の強化

生活困窮者自立支援制度の要は「相談窓口」です。複雑化する相談ニーズに対し、本市の相談支援体制が十分に機能しているか、課題と改善策を伺います。

(2) 就労支援とスキルアップ支援

生活保護に至る前に、自立を後押しする就労支援が必要です。本市ではどのような職業 訓練やスキルアップの機会を提供しているか、地域企業との連携も含め伺います。

(3) 住宅・医療・教育支援の連携

生活困窮は就労だけでなく、住まいや医療、子どもの学習支援とも深く関係しています。 本市として、複合的な課題を抱える世帯にどのような包括的支援を展開しているか伺います。

(4) 若者・ひきこもりの方への支援

社会との接点を失った若年層やひきこもり状態にある方々への支援は、将来の生活困窮 予防にも直結します。本市の今後の支援方針を伺います。

§ 12 小松 壮 議員

- 1 鳥獣対策について (市長、部長)
- (1) 捕獲数と種類の傾向

近年の種類別捕獲数と種類の傾向についてお聞きいたします。

(2) 民家及び郊外への出没状況

カモシカの市街地への出没やキツネやハクビシンなどの住居への侵入などの被害を市 民よりお聞きしますが、市ではどのような対応をしているのかお聞きいたします。

- 2 市職員の労働環境及び労働意欲の向上について (市長、副市長、部長)
- (1)新規採用者数

近年の新規採用者数の状況についてお聞きいたします。

(2) 岡谷市が目指すべき市政方針への意識の統一について

各種事業において、岡谷市が目指すべき市政方針を職員の皆様がしっかりと理解し、意識が統一されているのかお聞きいたします。

- 3 スポーツ振興について (市長、教育長、部長、参事)
- (1) 北信越大会以上の大会への出場の状況

日々の努力の積み重ねや幾多の困難を乗り越えて輝かしい成績を収められました選手の皆様の状況についてお聞きいたします。

(2) スポーツ人口の減少

スポーツ人口の減少は、予想以上に加速しているように思われます。色々な競技団体も競技者の確保に苦労しております。このような状況をどのように捉えているのかお聞きいたします。

§ 1 3 丸山 善行 議員

- 1 熱中症対策について (市長、部長、技監)
- (1) 熱中症の現状

近年の岡谷市における熱中症による救急搬送件数や年齢層別推移、及び初診時における 傷病程度の状況をお聞きします。

(2) 市民に向けた熱中症対策

岡谷市が昨年度より実施している「涼みどころおかやクールベース」の概要と取り組み 状況をお聞きします。

(3) 屋外施設の熱中症対策

公園における熱中症対策の現状と課題についてお聞きします。

(4) 屋外で作業する職員への熱中症対策

市の公園・道路の維持管理等、屋外で作業を行う職員の熱中症対策の現状と課題をお聞きします。

- 2 終活支援について (市長、部長)
- (1) 高齢化社会の現状と課題

高齢化率の高い岡谷市ですが、高齢化社会における65歳以上のひとり暮らしの世帯と 高齢者のみの世帯の人数の現状と課題についてお聞きします。

(2) 社会福祉協議会、一般社団法人日本生前相続サポートセンターと結んだ協定の意義 岡谷市がこのたび岡谷市社会福祉協議会、一般社団法人生前相続サポートセンターの3 者による協定を結んだ背景と概要をお聞きします。

§ 14 酒井 和彦 議員

1 小中学校の義務教育学校化について (市長、教育長、部長、参事)

川岸学園構想において、これまでの小学校と中学校が一体となり、義務教育学校になります。異年齢交流については、幼保小中連携により、幼児期から思春期までの幅広い年齢の子どもたちが日常的に関わる環境が生まれますが、そのメリットとデメリットについて、どのようにお考えかお聞きします。

- 2 自転車用ヘルメットの着用促進について (市長、副市長、教育長、部長、参事)
- (1) 事故による自転車利用者の頭部損傷の事例

近年自転車利用者が事故によって頭部損傷をした事例について、市内の件数などの状況を把握されているかお聞きします。

(2) これまでの取り組み

自転車のヘルメット着用をどう推進してきたかについてお聞きします。

§ 15 田村 みどり 議員

1 任期半ばを迎えた早出市政について (市長)

早出市長として予算から決算までの一連の行政運営に取り組まれ、任期の半ばを迎えられた現在、そこから見えてきたことをお聞きいたします。

- 2 小中学校の教育環境について (市長、教育長、部長、参事)
- (1) 教育DX

第2期GIGA端末の計画的な更新及び校内ネットワーク環境の課題等に対応するため、令和7年2月に策定されました「岡谷市小中学校情報機器等整備計画」はどのような内容なのかをお聞きいたします。

(2) 不登校児童生徒への支援

市内小中学校の不登校児童生徒数の推移についてお聞きいたします。

3 持続可能なまちづくりの移住定住促進事業について (市長、部長) 先ごろ開催されました移住定住促進事業の一つである「オカヤトークの会」の目的 と内容をお聞きいたします。